

# 北部リーグ ティーボールリーグ戦野球規則

令和元年5月1日改訂

## 【球場施設】

- ・内野は塁間 18.3m、投手板迄は 14.0m
- ・特別ファールゾーン(本塁からインフィールド 4.5mの範囲)
- ・ボールデッドサークル(投手板を中心とした直径 2m円ライン)
- ・ホームランライン(左翼 36m、中堅 42m、右翼 36m)

## 【使用球】

- ・BB1400 セーフティーボール(ZETT 製)を使用する。

## 【バット】

- ・通常使用しているバット(JSBB 公認)、又は主催者提供のバットとする。

## 【バッティングティー】

- ・上下に伸縮し、本塁ベース上に安定して置くことが出来る打撃用ティーを使用する。

## 【用具・衣服】

- ・各野球団体の規則に適合した、グラブ、ミット、シューズを使用。
- ・シューズはスパイクの必要はなく、動きやすい靴でよい。
- ・ユニフォームは統一を原則とする。(混成チームは除く)。
- ・ユニフォームがない場合、動きやすい服装(安全を考慮)とする。
- ・背番号は必要である。

## 【チーム編成】

- ・監督(責任者)1人とコーチは4人以内とする。
- ・3年生以下で編成され、選手は20人以内とする。

## 【監督】

- ・チームの運営、管理に責任を持つ成人であり、連絡責任者も兼ねるものとする。

## 【コーチ】

- ・コーチは、指導力があるものとする。  
なお、コーチは成人でなくても良いが、選手と違う服装が必要。(攻撃の場合)

- ・一塁、三塁側のコーチスボックスで選手に指示を与えるほか、1人は球審の横で打者を指導すると共に、投手より球を受け取り、球審へ手渡さなければならない。

## 【守備の場合】

- ・2人以内がインフィールドに入り、捕球や送球にアドバイスを与えることができる。インプレーのボールに触れてはならない。

## 【選手・選手交代】

- ・**9人で行う。野球方式で選手は交代したら復帰できない。**

## 【審判】

- ・4人制で行なう。(3人制でもよい)
- ・原則として球審・二塁審は当該以外のチームで行う。(球審・二塁審=当該以外 一・三塁審=当該)
- ・球審は、判定に最終的な権限を持つ。
- ・球審はティーの上にボールを乗せるほか、本塁でのプレーが予測される場合、事前にティーを走者の進路外へ移動しなければならない。

## 【審判コール】

プレーボール = 試合開始

プレー ワンストライクプレー ツーストライクプレー  
ストライクスリー

ファール = 特別ファールゾーン (4.5m内)

スウィング = スタンドのゴム部分を打った場合

タイム = ボールデッドとなったとき

ゲーム = 試合終了

## 【試合】

- ・6 イニングス、又は 30 分で終了とする。
- ・30 分になった時の打者を最終打者とする。
- ・30 分を超えて、次のイニングに入らないものとし、成立しているイニングで勝敗を決する。
- ・3 アウトにならない場合、打者9人一巡で攻守交代とする。
- ・**同点の場合は監督のジャンケンにより勝敗を決定する。**

## 【集合】

- ・チームは試合開始時間の 10 分前にはベンチ前に集合し、グラウンドの記録係に到着確認をする。
- ・使用ベンチは、組み合わせ番号の若い方を一塁側とする。

## 【試合開始】

- ・両チームの主将のじゃんけんで攻守を決め、守備側の選手が守備位置に就いたことを確認したのち、球審はボールをティーの上に置き「プレーボール」を宣言する。
- ・投手は、投球動作を行い、打者はそののち、ティーのボールを打つ。

## 【バッティング】

- ・**登録選手が打つものとする。(交代選手の再出場は認めない)**
- ・球審がプレー宣告後、投手は、投球動作を開始する。
- ・投球動作後、打者はフルスウィングをしなければならぬ。

## 【ファールボール】

- ・野球のファールボールに次の3つをつけ加える。
  - A) 打球が、特別ファールゾーン(4.5m)内に止まったとき。
  - B) 打者がバットでティーを打って(スウィング)、ボールが転がったとき。
  - C) バント、ハーフスウィングしたとき。また、球審がフルスウィングと認めなかったとき。

## 【三振】

- ・2 ストライク後、ボールにバットが直接当たらない場合は三振とする。

## 【離塁】

- ・ランナーはバッターがボールを打つまでは離塁してはならない。
- ・審判が早いと認めたときはアウトとする。

## 【ボールデッド】

- ・打撃によるプレーが終了し、ボールを投手がボールデッドサークル内で確保(投手の体に触れた時点)、又は投手がボールを確保後、ボールデッドサークルに入った時点でボールデッドとなる。また、プレーが一段落したと球審が判断したとき、ボールデッドとなる。
- ・ボールデッドになった時点で走者が塁間にいるときは進塁できず、手前の塁に戻る。
- ・暴投などによりボールデッドラインを超えた場合は、テイク2を適用する。

[補足: 打球を直接投手に返球した場合]

打球後に直接、投手に返球した場合、1 塁走者は 2 塁・打者は 1 塁、満塁の場合、押し出しで得点になる。  
(前の塁が空いている場合は、戻す)

## 【ヘルメット】

- ・捕手は必ずヘルメット(両耳保護付)を着用して守備につく。

## 【攻守交代】

- ・1 イニングは 3 アウト制、又は打者 9 人一巡で終わる。  
(9人目最終バッターのアウトカウントは 2 アウトからとする)